

---

# 笑えない話「皇帝」

ブラックライス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

笑えない話「皇帝」

### 【Nコード】

N7220H

### 【作者名】

ブラックライス

### 【あらすじ】

ある日の皇帝陛下。いろいろ大変だ。内容があれなので1日経ったら削除します。( )と思っただけ感想欄がおもしろくなってきたので残しとこう。本編よりおもしろい( )これ、10枚くらいにできんかな。

(前書き)

ちびっこは読まない!

皇帝陛下が、皇居にある居間でテレビを見ている。

ちよつと、渋谷での通り魔事件のニュースをやっていた。二十人に及ぶ集団通り魔で約五百人が犠牲になった。

「あーあ。オレも通り魔してえな」

陛下は休みがない。仕事仕事でイライラしている。机の上に置いてある灰皿に吸い殻の山。

まず、今日中にならねばならぬこと。それは、全国童貞大会で読むスピーチ原稿を書き上げること。

とにかく、今の日本経済は非正規労働者が低賃金重労働に耐えがなばつてるから何とか持つている。

しかし、おかげで、低所得すぎて結婚できない。風俗に行くこともできない。成人の童貞が推定八百万人いると言われている。

そんなわけでストレスから幼女を狙った犯罪が増えている。去年だけで小学生の強姦件数が七千件を越した。

「童貞を勇気づけるエピソードか。よし。オレが皇太子時代に牛とセックスした話でもするか。あれは面白いから受けるに違いない」

テーマが決まれば後はラクである。持ち前のギャグセンスでうまく味つけをすればよい。

陛下は眠くなってきたので麻薬を打った。

「よし。もうひと踏ん張り」

陛下は深夜の四時までがんばった。

「よし。こんなもんだらう」

原稿をプリントアウトし、ノーパソを閉じた。

十時からが街頭演説がある。仮眠せねばならない。

夢の中で皇后さまがピンクのセクシーランジェリーを着て迫ってくる。

「うっん。よせ。よすんだ蜜子。仕事で疲れてんだ」

「うふふふ。じゃあ、ちんこなめて勃起させてあげる」  
「うーん」

陛下はうなされた。六時。起き上がり、冷蔵庫を開けビールを飲む。  
「あかん。仕事多すぎてねられへん」  
陛下はダウン系の麻薬を打った。

「はあ。もうやだ。皇帝で何でこんなに大変なんだろう。太政大臣は漢字の読み方を間違えるアホだし、国民はラーメンと動物と温泉にしか興味ないし、軍隊は憲法で認められてないし、隣の国は核ミサイルを向けてくるし、もういやんなっちゃう」

陛下は内線で侍従長を呼んだ。

「どうなされました陛下」

「ああ。悪いけど、ちんこをなめてくれ」

「かしこまりました！」

侍従長はひざまづき、陛下のスポンをていねいに下ろした。

おわり

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7220h/>

---

笑えない話「皇帝」

2010年10月21日23時58分発行